

令和6年10月7日

まちづくり委員会資料

全国都市緑化かわさきフェアについて

建設緑政局

目次

- 1 協働推進
- 2 観客誘致・広報宣伝
- 3 植物調達・管理
- 4 環境配慮・会場運営
- 5 交通輸送
- 6 公式行事
- 7 パンフレット



1 協働推進

～「協働の取組」はフェア後につづく レガシーの一步目～

『みどりで、つなげる。みんなが、つながる』まちづくり

かわさきフェアを通してだからこそできる協働のムーブメント



『協働の花づくり・花かざり』の取組

秋フェアにむけた動き

花づくり・花かざり

- **市立小・中・特別支援学校全校（170校）**で、子ども達自ら**小さな苗やたねダンゴ**から花をつくり、学校内外やフェア会場、地域の公園などに届け**市内全域で花かざり**を実施。

⇒ **フェアを契機とした学校との連携により
市域全体で子ども達がまちづくりに参画**

花づくり



プラグ苗



たねダンゴ

花かざり



- 学校の子ども達から、**地域の公園等で活動する愛護会等につなぐ花かざりのバトン**は秋春合わせ約**150か所**。
- 市内152の保育園や幼稚園の子どもたちも、園内で種から花を育てる取組に参加。



【フェア時のお披露目】

市内全域で花を育て、植えるムーブメントを展開
フェア会場、地域に7万株！

- 各コア会場にて、育てた花苗の**協働の植付イベントを実施**
⇒ **会場づくりに参画！**

富士見会場…小中学生
等々力会場…小中学生・フェアボランティア
生田会場…中学生・JAボランティア



- 各コア会場では、**子ども達の取組を、花壇で披露**するとともに、**看板に学校名を掲載し子ども達の取組を解説**
⇒ **家族で、友達同士で、自身の取組を実感してもらう！**

- 花苗を育てた子ども達から、地域の方々へ、**花苗プレートでメッセージを届ける。⇒地域とつながる**



『協働の花づくり・花かざり』の取組

取組を支える仕組み

- フェア時及び後も花苗づくりや花育に取組ができるよう、**花づくりの解説動画**、**マニュアル**を作成。
- **フェア公式HP**にて公開、**GIGA端末**で**全校へ配信**。



解説動画の作成

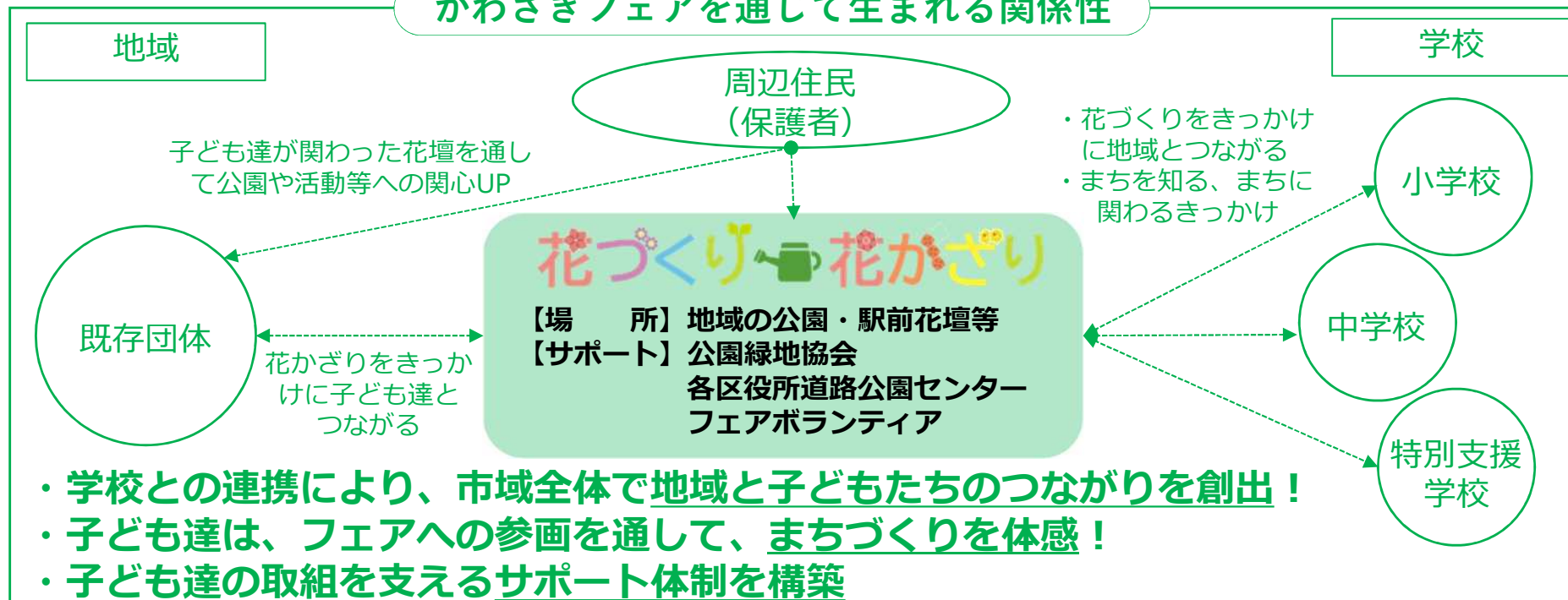


花づくりマニュアルの作成

- 希望する小中学校に、**川崎市公園緑地協会**、及び**各区役所道路公園センター職員**が**出前講座**を実施。出前講座時は、**フェアボランティア**が**サポート**を行う。



かわさきフェアを通じて生まれる関係性



秋フェアにむけた動き

■ ボランティアの募集

1次募集：令和5年10月31日～1月9日（植物育成・管理）

2次募集：令和6年5月15日～8月13日まで（会場運営）

応募総数：**492名**（うち2次募集応募**296名**）

うち、高校生：**52名**、大学生：**48名**（全体の約**2割**）
9割以上が市内在住のボランティア

■ ボランティアのフェア前の活動

○フェアの財産である、新たに集った仲間には、フェア前の会場づくりから携わってもらうことで、より深く、フェアに関わってもらう。

○フェアを契機に、フェア会場のみならず、様々な活動に携わってもらうことで、地域を知り、関係性を築いていただき、フェア後の継続的なまちづくり活動参画への意欲につなげていく。



向ヶ丘遊園駅前花壇の植付



学校花苗のサポート

○合同説明会では、フェアの内容やおもてなしを学ぶだけでなく、おもてなし研修でのワークショップや、特技の発表の場を通して、お互いを知り、多世代で顔の見える関係を築く。



合同説明会によるおもてなし研修

【フェア会場での活動】

フェア会場での活躍を通して、自己実現！
様々な活動で特技を発揮！

- **「人が好き」、「英語が得意」**など**特技を発揮**して、フェア会場の**最前線で来場者をおもてなし**
- **「花が好き」**を通してフェア会場の**見せ場、花壇の管理**
- **「ボランティア初参加」**の方は、活動を通して、**まちづくり参画の楽しさを体感**



会場サービス



植物育成・管理



ボランティアセンター運営補助

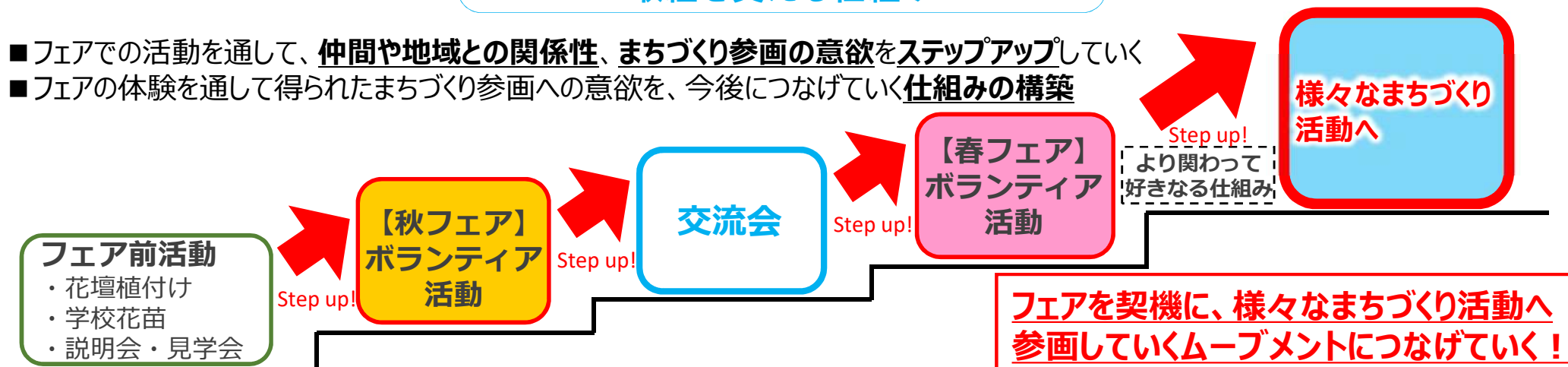
- 秋と春のフェア開催の間には、**交流会**を実施
- 共に活動した仲間と語り合い、**活動の更なる意欲向上へ**

フェアを経て様々なまちづくり活動参画のきっかけに！

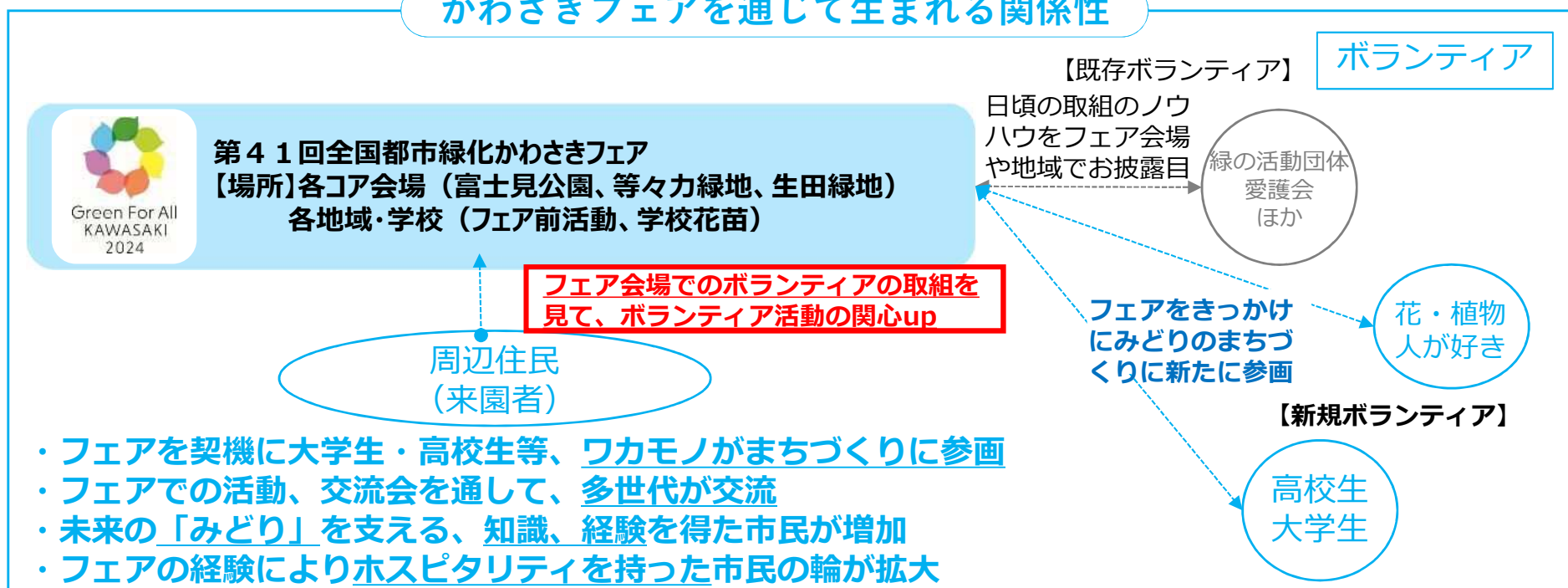
フェアボランティアの取組

取組を支える仕組み

- フェアでの活動を通して、仲間や地域との関係性、まちづくり参画の意欲をステップアップしていく
- フェアの体験を通して得られたまちづくり参画への意欲を、今後につなげていく仕組みの構築



かわさきフェアを通じて生まれる関係性



各エリアにおける協働の取組

秋フェアにむけた動き

- 富士見公園会場そばの教育文化会館前の植栽帯では、近隣の中・高校生が、地域の愛護会と共に花の植付を実施。併せて、近隣の公園で愛護会活動についても学ぶ。



活動継続に向けて散水栓設置

- 小学生、保育園児、地域の管理運営協議会が協働で、こすぎ公園、及び武蔵小杉駅西口の植栽帯において、土壌改良等を行った花壇に花植えを実施。



こすぎ公園（保育園×小学校×管理運営協議会） 武蔵小杉駅西口（7 保育園）

⇒身近なまちがきれいになった！子ども達が体験

【フェア時に協働花壇でお出迎え】

- 富士見会場エリア
教育文化会館前花壇



フェアを機に整備した花壇で協働で花植えを実現

- 等々力緑地会場エリア
今井上町南緑道



フェアを機に再整備した緑道で園児、小学生と団体と協働で花植えを実現

- 生田緑地エリア 飯室谷戸町会花壇



植物の種類が分かる案内板や作業しやすい園路、水栓整備など

コア会場へのアクセス路において、地域と子ども達の協働の花壇づくりで来場者をお出迎え！

⇒フェアを通して、まちづくりの成果を体感

周辺企業等、地域と連携した花かざり（カワサキグリーンラボ）

秋フェアにむけた動き

整備前



整備後



- 向ヶ丘遊園駅南口の花壇を先行して4月にオープン、**対象地周辺の店舗・企業・団体・町内会と連携し、手入れを実施中。**⇒**駅前がきれいになったとの多くの声**



- 月に2回程度気軽に参加できる体験会を開催し、誰でもいつでも関われるように、**花ガラを捨てるBOXの設置等気軽なきっかけづくり**⇒**新たなまちへの関わり方**



【フェア時に花かざりでお出迎え】

- **市内3カ所（向ヶ丘遊園・殿町・市役所通り）**で、フェア開催に合わせ、秋の花壇等でお出迎え
- 地元企業や地域ボランティアと一緒に植付けイベントを**実施**予定。
- 秋から春にかけ、アクセス路を協働の花苗を植えた**プランター**で店舗等の入口を彩る**取組を実施**予定。

⇒**フェアを契機とした企業のまちづくりへの参画**

【向ヶ丘遊園駅前花壇】



【殿町花壇】



【市役所通りハンギングバスケット】



周辺企業等、地域と連携した花かざり（カワサキグリーンラボ）

支える仕組み

- 対象地周辺の店舗・企業・団体・町内会の支援を受け花苗、植付手間、維持管理、イベントの一部を担っている。
- 周辺の小学校との連携や、企業のみどりへの関りをPRする場の創出など、様々な連携を実験中。



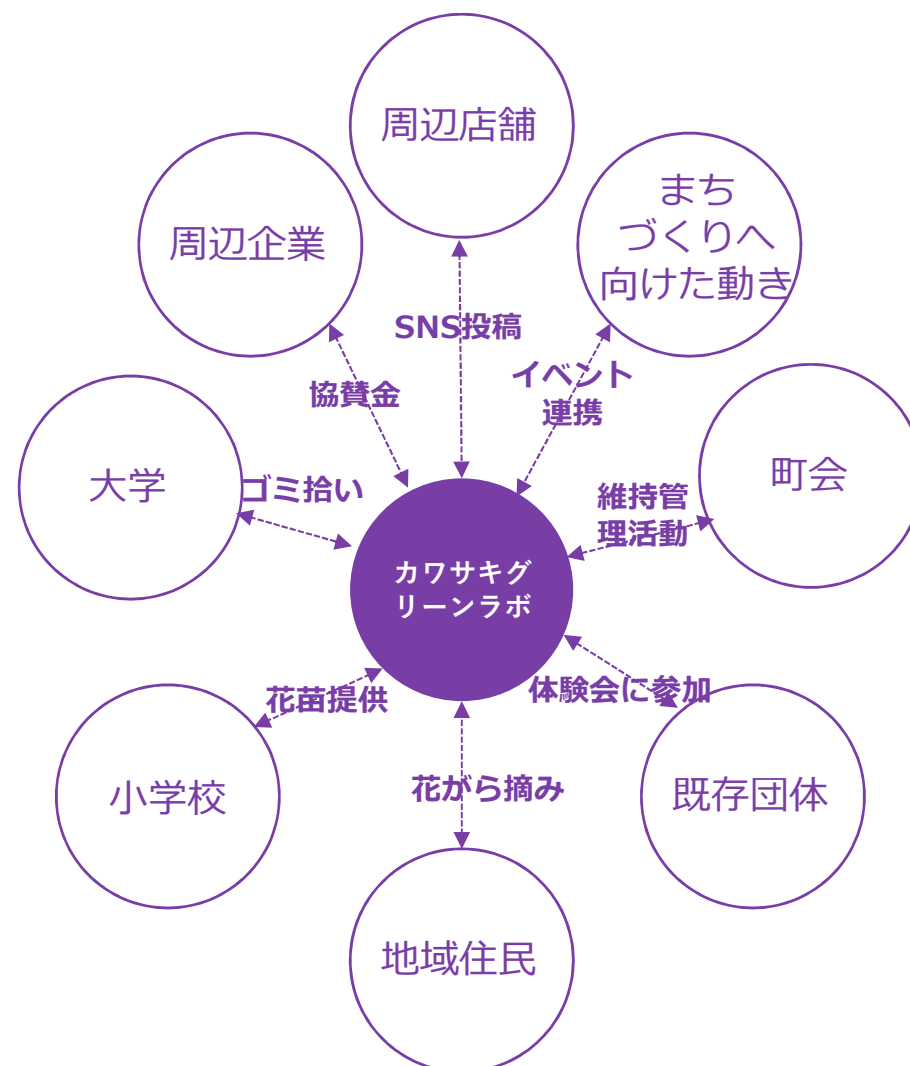
- お手入れの仕方やイベント情報などの最新情報を掲載



全国都市緑化かわさきフェア... 7時間
植物育成・管理ボランティアの方々に植えていただいた向ヶ丘遊園駅前の花壇で作業中です！
駅を利用するみなさまで育てる花壇「花壇管理の体験会も6/13、6/15に行います！ぜひみなさんも通りに花がら摘みをして綺麗な花壇づくりに参加してみてください！
#かわさきフェア #ボランティア... さらに表示



かわさきフェアを通じて生まれる関係性



フェアコア会場エリアの取組を通じ、新たに企業等がまちづくりへ参画し、地域とつながる

実行委員会参画団体等との取組（みどりの共創プロジェクト）

秋・春フェアにむけた動き

- 全国都市緑化かわさきフェアの開催を機に、市民、企業、大学、行政等の多様な主体の共創により、『みどりでつなげる、暮らしやすく、住み続けたいまち』の実現を目指す取組として、「コミュニティ×みどり」をテーマに、みどりを通じてコミュニティを創造する取組がスタート。

⇒フェアを機に企業等によるみどりを通じた自発的な取組が誕生



トラックガーデンによるコミュニティ形成

- 令和6(2024)年度は、公園など場所を決めてみどりを育てる体験のできる「グロウガーデン」の取組や、トラックなどを使用して場所を制限せずに身近にみどりに触れる機会を創出する「トラックガーデン」の取組と合わせて、様々な体験に触れるワークショップを実施し、みどりとふれあい、人と人とのつながり、コミュニティをはぐくむ。



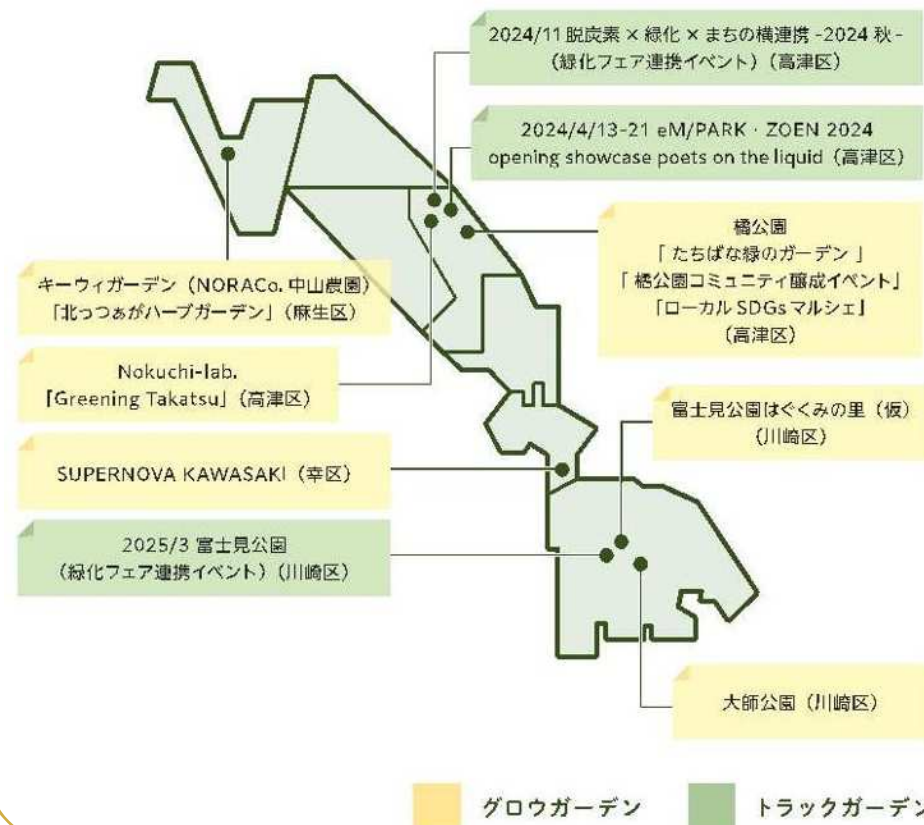
コミュニティガーデンにおける農体験 映画上映会と合わせたワークショップ
グロウガーデンを各地で開催

【フェア時のお披露目】

- 市内各地で、各団体が、**グロウガーデン**を展開
- 共創メンバーにて、フェア連携イベントとして、**秋フェア時**、**春フェア時**に、それぞれ、溝ノ口駅周辺での連携イベント、富士見公園での連携イベントとして、**トラックガーデン**を実施予定。

⇒フェアとの連携によるみどりの取組により、全市的にフェアを盛り上げるとともに、共創の輪を広げる。

【令和6年度取組・実施場所】



実行委員会参画団体等との取組（みどりの共創プロジェクト）

取組を支える仕組み

- 100周年記念事業交流会（R6.8.28）にて、実行委員会参画団体に広く取組を周知



交流会にて取組発表

- 団体設立、自走化に向けて、ビジョン、ビジネスモデル等を検討を支援。



- HPを通じた情報の発信



かわさきフェアを通じて生まれた関係性

実行委員会参画団体

取組発信 ↔ 交流

みどりの共創プロジェクト midori-ba

【取組テーマ】コミュニティ×みどり

【参画団体数】9団体

【取組場所】・富士見公園・大師公園（川崎市）

・SUPERNOVA KAWASAKI（幸区）

・福祉交流農園「VOVO」（中原区・高津区）

・橘公園・eM/PARK・Nokuchi-Lab.（高津区）ほか

- ・ 企業・団体の自発的な共創による「コミュニティ×みどり」をテーマとしたまちづくりがスタート！
- ・ 共創の輪を広げ、市内各所でコミュニティを育むみどりの取組を展開

【参画団体 9 団体】

HYAKU KURA

NPO 法人 あかね

サステイナブルなひと、
生活クラブ

株式会社ワイエムビー/greening

den ZOEN

HORIPRO

PEAK STUDIO

野菜だいすきファーム

Hokule'a

フェアを契機に、みどりでまちの価値を高める取組 (拠点駅周辺等における取組)

新百合ヶ丘駅周辺

■新百合ヶ丘駅南口駅前広場

- ・フェアのレガシーとなるみどりのまちづくりの推進に向けて、新百合ヶ丘の顔づくりである駅前広場において、緑を感じてもらう緑化イベントを実施。
- ・駅前を含め、区内各公園等のまちの魅力をめぐるスタンプラリーも実施
- ・しんゆりフェスティバル・マルシェでは、フェア時期は花の装飾も実施



しんゆりフェスティバル・マルシェ時の様子

■万福寺檜山公園『ひのきやま PARK』

- ・横浜市高速鉄道3号線延伸などの機会を適切に捉えた、フェアのレガシーとなるみどりのまちづくりの推進に向けて、まちの新たな魅力や賑わいの創出に向けた公共空間利活用実証実験を実施。



7月実施の様子 ※10月は、しんゆりフェスティバル・マルシェと同時期に開催予定

溝の口駅周辺

■高津区民祭との連携（10月27日）

- ・フェア会期中には、多くの方が参加する区民祭等において、みどりに触れる機会を創出するフェアブースを設け、フェアを盛り上げると共に、コア会場への来場を促す。



昨年度の様子 @高津図書館前（溝の口緑地）



みどりに触れる機会を創出する
ブースを出展予定

人が多く集まる拠点駅周辺で、フェアと連携して
みどりに触れる機会を創出

多世代がみどりに触れる機会を創出
フェアのレガシーとして、
みどりでまちの価値を高める取組を推進

フェアを契機に、みどりでまちの価値を高める取組 (公園等における取組)



フェアと連携した取組と効果的な発信

■動物体験プログラム (夢見ヶ崎動物公園)

- ・動物公園における新たな価値の創出を目的とし、動物を介した体験プログラムを開催
- ・今後の動物公園のあり方に向けた第一弾の取組で、フェアとの連携により、広く発信。



■スポーツパートナーによるバスケット講座と公園クリーンアップ (御幸公園、鷺沼公園、王禅寺ふるさと公園ほか)

- ・公園の柔軟な利活用と新たな価値創出を目的とし、バスケットボール教室を開催。
- ・マナー啓発と園内清掃を実施し、フェアを契機に魅力向上に向けた利用の仕方を発信。



■緑と道の美術展 in黒川 (11月実施)

- ・本庁舎に一部作品を展示⇒ フェアを契機に、川崎南部に住む方に黒川の美術展を知ってもらい、里山へ誘導



本庁舎展示作品例

■各地域でのお祭り、マルシェの連携開催

- ・フェア開催時期に、まちなかみどりスポットにおいて連携した祭り等を開催し魅力を発信、フェアコア会場へ誘導



麻生区ふれあい公園×Vege&Art Fes
10月5日 @王禅寺ふるさと公園



ローカルSDGs マルシェ
11月実施 @橘公園



緑化センターまつり
10月実施 @川崎市緑化センター

フェアを契機に、既存事業に+αを加えた取組を市内全域で実施し、みどりに触れる機会を創出

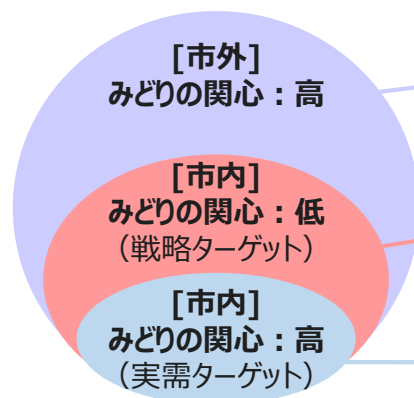
多くの方にみどりの魅力を知って、関わって、好きになってもらう

2 観客誘致・広報宣伝

観客誘致・広報宣伝 | 基本的考え方

観客誘致

- 市制100周年記念事業と連携し、みどりの取組に関わっている市民はもちろん、幅広い市民と市外からの来場促進等を図る。
- フェアのコンセプトや川崎市の可能性を感じてもらうことで、**シビックプライドを醸成**するとともに、**関係人口を増やしていく**。



【ターゲット層ごとの実施方針】

市外：みどりの関心：高 → 来場を誘致

関東近郊の公園・庭園でのブース出展やポスター・チラシの配布、SNSやフォーラム・シンポジウム等を活用しPR

市内：みどりの関心：低 → みどりへの関心を醸成

みどり以外の要素(音楽、スポーツ、食、ファッション等)や話題性のある事項等を活用しPR

市内：みどりの関心：高 → 会場づくり等への参加を誘致

活動団体向け会議や広報誌等を活用しPR

広報宣伝

- 魅力的な**取組を広報**することで、多くの人の巻き込みを狙う。
- 取組が集中する期間を広報集中として設定し、効果的に広報宣伝を実施。
- 100周年事業は通年行うなか、**フェアは集中期間を設定し、約1～3ヶ月前**から実施。

フェア開催期間

秋：R6.10/19～11/17(30日間)

春：R7. 3/22～ 4/13(23日間)

広報集中期間：8/30(金)～11/17(日) <79日(約2か月半)>

広報集中期間：2/14(金)～4/13(日) <58日(約2か月)>

7/1(月)市制記念日				R6 秋フェア				R7 春フェア			
4		7		10			1			4	
●公式HP、SNSの運用											
●TV・新聞・ラジオ等のマスメディア、各種広報誌の活用											
●イベントへブースへの出展 (ノベルティ等の活用)											
150日前 5/22(水)				ポスター・チラシ：秋ver. 会場へ行きたくなる仕掛け				ポスター・チラシ：春ver. 会場へ行きたくなる仕掛け			
100日前 7/11(木)				市の所管物への掲出				市の所管物への掲出			
50日前 8/30(金)				駅改札内の広告				駅改札内の広告			
								●報告書			

観客誘致・広報宣伝 | 新しいキービジュアルの活用

STEP 1

認知・周知

STEP 2

興味・関心

STEP 3

行動



秋・春の
キービジュアル



フェア内容
コンテンツの魅力

ロゴ・名称を大きく配置し
シンプルに開催を情報発信
(目的：認知向上)

パツと見て目を引く
アイキャッチとして発信

実際にフェアへの参加や
来場という行動につなげる
(目的：参加・来場促進)

ビジュアル
が果たす役割

コンテンツ
が果たす役割

観客誘致・広報宣伝 | 新しいキービジュアルについて

- **花とみどりにフォーカス**し、様々な花をぎゅっと集めた**インパクト**のあるデザインに！
- 人の写真も入れて、**自分が参加していることを想像**できるように。
- “**川崎らしさ**”を表現するため、花以外にもミューザや柿、様々なアイテムを散りばめています。

小松菜
(かわさき育ち)

多摩川

藍染
(生田展示)



観客誘致・広報宣伝 | 新しいキービジュアルの活用

Colors, Future!
いっしょに未来を。
川崎市

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

Green For All
KAWASAKI
2024

旧



新



新しいキービジュアルに
合わせて、**ポスターを
一新**しました！

※旧ポスターは、そのまま
活用いただけます。

シティドレッシング（基本的な考え方）

フェア開催期間

秋：R6.10/19～11/17(30日間)
春：R7. 3/22～ 4/13(23日間)

実施駅：川崎、武蔵小杉、溝の口、
新百合ヶ丘、登戸、鷺沼

広報集中期間：8/30(金)～11/17(日) <79日(約2か月半)>

広報集中期間：2/14(金)～4/13(日) <58日(約2か月)>



広報集中期間の全てで実施し、
機運醸成と駅周辺に彩りを添える。

市の所有物への掲出（無料）

例：街路灯、駅改札外の通路等

フェア開催の前後1週間(計2週間)
で実施し、インパクトを与える！

駅改札内の広告（有料）

例：通路上のフラッグ、デジタルサイネージ

市の所有物への掲出（無料）

駅改札内の広告（有料）

観客誘致・広報宣伝 | 新しいキービジュアルの活用

JR川崎駅



新しいキービジュアル
を活用して、まちを
かわさきフェア色に
染めていきます！

溝の口駅 連絡通路



登戸駅 連絡通路



シティドレッシング（駅周辺の街路灯フラッグ）

各駅から半径500mの範囲内で + 人通りの多さ + フェア会場までのおすすめルート

等を考慮し、市所管の街路灯へフラッグを掲示して、**駅周辺をフェア色に染めていきます！**

フラッグデザイン



川崎駅周辺



掲示数： 計315旗

武蔵小杉駅周辺



掲示数： 計164旗

武蔵中原駅周辺

掲示数： 計8旗

等々力緑地周辺

掲示数： 計76旗

溝ノ口駅周辺



掲示数： 計95旗

登戸駅周辺



掲示数： 計8旗

向ヶ丘遊園駅周辺

掲示数： 計93旗

新百合ヶ丘駅周辺



掲示数： 計12旗

シティドレッシング（主要駅）：駅員の方による スポークスマン

- フェア会場の最寄り駅の駅員の方に「フェアスポークスマン」として**目立つ装飾を付けて**もらい、来場される方々を安全安心に御案内していただきます（駅施設だけではなく、**人も装飾！**）。
- 利用者からの質問に対応できるよう、**簡易マニュアルの配布**に向けて準備しております。

【駅員の方のフェア 特別ユニフォーム等イメージ】



フェア会場って
どうやって行けば
いいですか？



【仕様】

- ※直径約7cm（円約4.5cm）
- ※安全ピン止め + クリップ止め

バス・タクシー等の運転手の方による
スポークスマン＋広報PR

- 利用者からの質問に対応できるよう、**簡易マニュアルの配布**を準備しております。
- タクシーの背面に**ステッカー**を添付してもらい広く広報PRを実施しています。



フェアスポークスマン：考え方

【前回の幹事会資料】



かわさきフェアをより多くの人に「知って、関わってもらおう」ため、**著名人や企業・市民を活用したインフルエンサーや、フェアスポークスマン等**による**発信力・影響力の強化等を実施**する。

【目的①】

認知度の向上・共感

【内容】

幅広い世代、ターゲットへ適切にリーチするため、それぞれに対して**発信力・影響力のある人**

【目的②】

気運醸成

【内容】

緑の取組を推進を通じて**フェアをとともに盛り上げる**とともに、**自ら発信してくれる人**

【目的③】

緩やかな参加

【内容】

フェアを成功させるため、**来場者の案内や、広報宣伝などのガイド役を共に担ってくれる人**

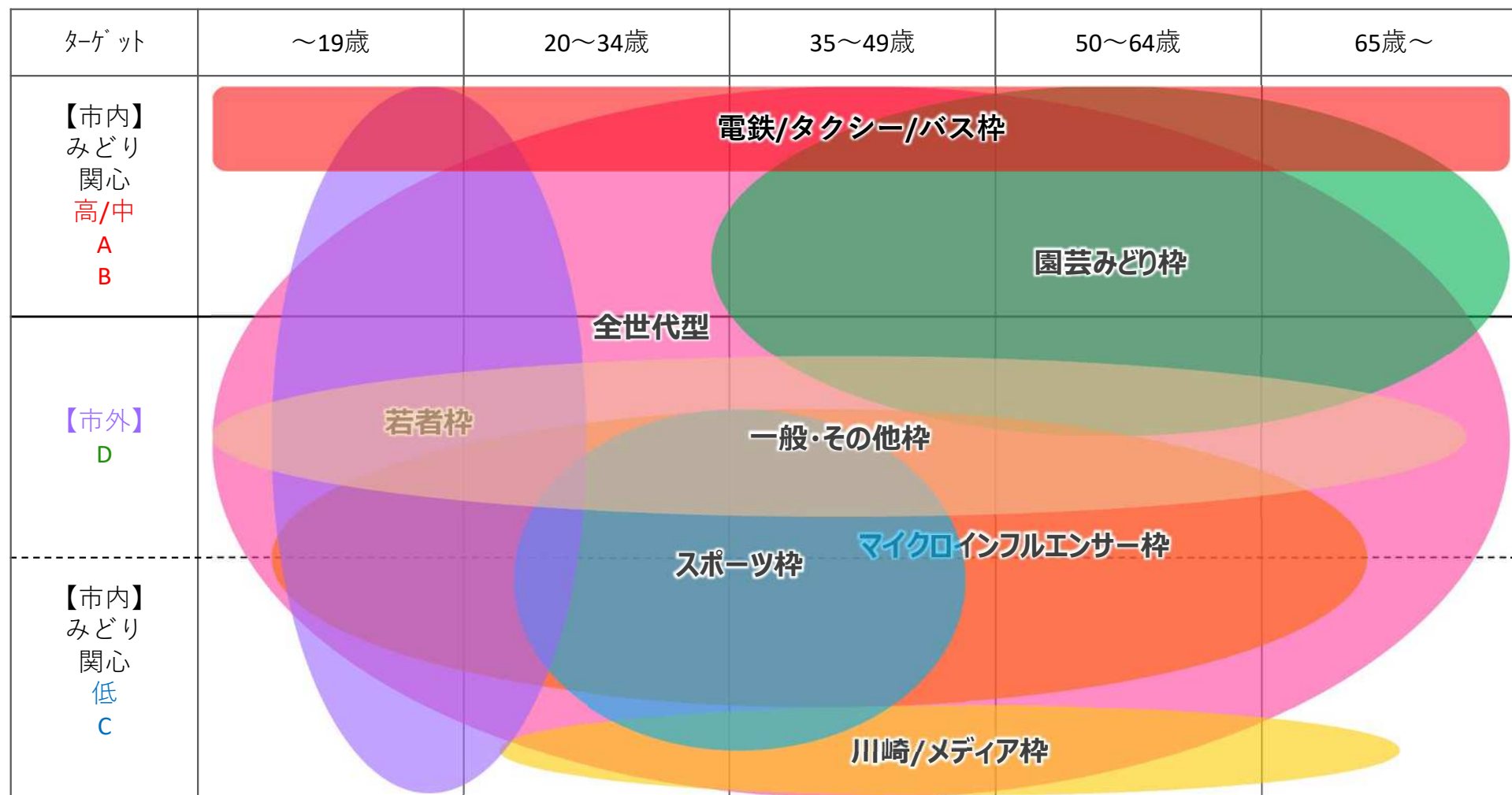
著名人

著名人

企業
市民

企業
市民

フェアスポークスマン：ターゲット・世代



様々なスポークスマン・インフルエンサーにかわさきフェアを発信していただき、**市民総参加型のフェア**につなげていくとともに、**市外からも多くの来場促進**を図っていく。

ターゲット層		取るべき主な活動
市内	A みどりの取組等へ関わっている人	・直接のアプローチ ・HPや地域媒体を通じたバブリシティ活動
	B みどりの取組等へ関わっていない + みどりに対して関心が高い人	・直接のアプローチ ・バブリシティ活動 ・場を活用したプロモーション
	C みどりの取組等へ関わっていない + みどりに対して関心が低い人	・オンライン広告、屋外広告 ・関心の高いコンテンツを入口としたプロモーション活動
D 市外の人たち		・オンライン広告やPR ・花の名所等でのPR

影響範囲が広いことから、①～⑦の視点で選定。

①市内外への発信力

②全世代への共感

③インパクトや話題性

④これからの世代に向けて、みどりをもっと身近に！

⑤誰もが知っている、インフルエンサーの登用

⑥今年20歳になる2人



鈴木 福さん

- **多くの若者に共感**してもらうため、今年20歳を迎える本田望結さんと合わせて、この取組に賛同いただいた鈴木福さんに**同年代の若者を代表**して、かわさきフェアのインフルエンサーの1人として活躍していただく。

<これからの関わり>
プロモーション動画への出演 等



本田 望結さん

- 7/20(土)に**ラゾーナルーファ広場で行ったフェア100日前イベント**のステージ上でのトークショーに出演。

<これからの関わり>
フェア期間中のイベント等

若者枠

マイクロ インフルエンサー枠

各種インフルエンサーとのコラボ

園芸・みどり枠

三上 真史さん

深町 貴子さん



村雨 辰剛さん



假屋崎 省吾さん

川崎/メディア枠



松本 利夫さん



敦士さん

その他枠

学生ボランティア
企業

スポーツ枠

横浜DeNAベイスターズ
NECレッドロケッツ川崎
富士通レッドウェーブ



川崎フロンターレ

フェアスポークスマン Project @チャレボラ

- ・8/2(金)開催し、**市内在学の高校・大学生が参加**。
- ・フェアを広報PRする“フェアスポークスマン”として、実際に自分が**みどりに関する記事案を作成**（その後、委託事業者が投稿）。
- ・フェアについて、**楽しみながら知っていただきました！**



R6

●昨年度に引き続き、フェアの開催の認知度やみどりへの関心度等の向上に向けて、**グッズが不足している①～④へ対応**する。

●フェアへの関心を高めるとともに、グッズを通じてフェアや川崎市自体に愛着を持って貰えるよう、川崎らしさ（地域性、先端技術、多様性）を踏まえながら「**カッコいい！**」or「**可愛い！**」を意識して作成する。



花瓶

- 市内の優れた環境技術を活かした製品・技術等を全国に発信するため、「低CO2川崎ブランド」の中から、花と緑に親和性の高い製品とコラボし、花瓶を作成。
- さらに付属の金属用チョークで、季節に合わせた絵柄、気持ちがハッピーになるイラスト、プレゼントのメッセージなどを何度も描いたり消したりすることが自由に出来ます。

LOW CARBON
低CO₂川崎ブランド

低CO₂川崎ブランド'20

有限会社相和シボリ工業

製品・技術部門 **Re-shibo**

製品・技術の概要

- アルミニウムの端材・廃材を、へら絞り加工で造形した花器。
- 自社内で排出した端材・廃材を使用することで、新たに原材料を調達し製造することと比較してCO₂排出量を削減。
- 川崎ものづくりブランド認定企業3社による合同作品。
(日本理化学工業株式会社【付属品のチョーク「キットパス」製造】/佐野デザイン事務所【企画デザイン】)

▲チョーク「キットパス」で花器表面に繰り返し描き消し可能

ライフサイクルCO₂削減効果

■ 新たに材料を調達し製造する花器1組と比較して、約6%のCO₂排出量を削減。

原材料調達 生産 流通・販売 使用・維持管理 廃棄・リサイクル

企業からのコメント

環境に優しい「ものづくり」を目指し、金属は主に端材・廃材の活用、木材は杉の間伐材から作られる積層材を使い、Re-shiboは完成となります。使う人が自由に模様・メッセージを描く事で、世界にひとつだけのオリジナル花器として楽しむ事ができます。

お問い合わせ先

有限会社相和シボリ工業
〒213-0014 川崎市高津区新作三丁目3番2号
Tel 044-888-6361 FAX 044-888-6306

業務内容

へら絞り加工、パイプ加工一般及び板金加工
<http://aiwasibori.com/>




【デザイン案】



【販売価格：約5,000円を予定】

※台座をコルク材した新バージョンで販売。(写真はイメージです。)

フリクションボールペン



③関心低+年齢低・中

- 純国産万年筆を最初に製造したパイオニアであり、近年では唯一無二の消せるペン「フリクション」等のヒットメーカーでもある(株)パイロットコーポレーションとのコラボ企画。
- フリクションボールペンでは初となるフォログラム箔印刷で、スタイリッシュにフェアをPRします。

「かわさきフェア」を連想させる、
3つの要素を使った軸のデザインを
採用してフェアをPR

- グリーン
 - ウッド
 - ミラーボール
- (富士見のメインガーデンに使用)



フロストグリーン

モダンウッド

ピンクミラーボール



【販売価格：税込み880円を予定】

庁内における広報グッズのレンタル実施

- 今年度、市制100周年事業の取組が、市内各地で多く開催されることから、この機会を捉えてフェアのPRを実施。
- 各種イベントの内容や希望に応じて、フレキシブルに対応できるよう、様々な広報グッズを揃えてレンタルを開始（2024年5月30日～）。
- 9月末現在まで、**約100件（月平均は約25回～）のお申し込みをいただき、フェアのPRを実施！**



デジタルマップ（活用イメージ）

- マップは、**WEBブラウザから利用可能**なものとする（**専用アプリのダウンロード不要**）
- 利用機器は、スマートフォンが最も多いと想定。**全機能がモバイルから利用可能**なものを採用します。
- 登録されたスポットをカテゴリーごとに表示できる機能を入れることで、**目的別にスポットを探せる**ようにします。

導入予定のデジタルマップ（稼働イメージ）



「全国都市緑化かわさきフェアデジタルマップ」
に掲載する飲食店を募集しています！

募集期間：2024年09月05日(木曜日)
～2025年04月06日(日曜日)

- 公式ホームページの専用ページから、LoGoフォームで必要事項を入力するだけで登録できます。



応募資格

かわさきフェア開催期間中に、自店舗においてオリジナルメニューの提供、店内の緑化装飾、期間限定サービスの提供を通じて、かわさきフェアと一緒に盛り上げていただける方



期間限定メニュー



テーブル上の装飾



入口の装飾

※装飾は、来場者へのおもてなしにつながるものであれば、生花・造花のいずれでも大丈夫です。

※期間限定サービスは、現在実施している内容にみどりのアレンジを加えていただいたもので、大歓迎です。

旅行プランの提供＋市内ホテル連携

旅行プランの提供＋市内ホテル連携

地方からの観光客向けに、安全安心に会場を周遊できるよう旅行プランを提供。

3会場を、日帰りで巡る「弾丸コース」、1泊2日で巡る「欲張りコース」を検討中。



11月11日(金) 日帰り「弾丸コース」 3つのコア会場を1日で！

行程 (案)	食事
9:00 武蔵小杉駅 集合 → 生田緑地見学 → 昼食 → 等々力緑地見学 → 富士見公園見学 → 17:30 会場にて自由解散	朝：× 昼：○ 夜：×

デジタルスタンプ
ラリーも完走！

11月15日(金)～16日(土) 1泊2日「欲張りコース」 3つのコア会場＋5つのまちなかみどりスポット

	行程 (案①)	食事
1 日 目	8:30 武蔵小杉駅 集合 → 生田緑地見学 (昼食含む) → HANA・BIYORI → 等々力緑地見学 → 川崎駅周辺ホテル泊	朝：× 昼：× 夜：×
2 日 目	9:20 チェックアウト → 富士見公園見学 → キングスカイフロント → カワスイ → 夢見ヶ崎動物公園 → ぐらんぐりんガーデン →	朝：○ 昼：○ 夜：×

※この他、ホテル各社から独自プランの提案をいただけるよう、経済労働局やホテル関係団体と調整中。

- 観客誘致や広報宣伝を市内で行うだけでなく、近隣自治体や全国各地域を対象に行うため、**全国を結ぶハブ機能を有する羽田空港を活用**した取組を検討。
- 企業協賛いただきました、ゴールドメディアパートナーである日本航空株式会社様に御協力いただき、機内紙「**SKYWARD（スカイワード）**」**2024年10月号**(10/1～31まで機内搭載)にて、見開き1ページで**かわさきフェアの開催案内**を掲載。



参考：JAL機内紙「SKYWARD（スカイワード）」
2024年10月号紙面



参考：JAL機内紙「SKYWARD（スカイワード）」
2024年6・7月号表紙

職員の意識醸成に向けた取組

フェア開催の情報発信についてはフェア室から市民に向けて行うだけでなく、市職員一人ひとりに御協力いただき、口コミによる情報発信も重要。



市職員PCのスクリーンセ이버にフェアの開催案内を掲載し、情報発信する。

更新スケジュール ・R6/10/ 1(火)~11/17(日)
・R7/ 1/31(金)~ 4/13(日)



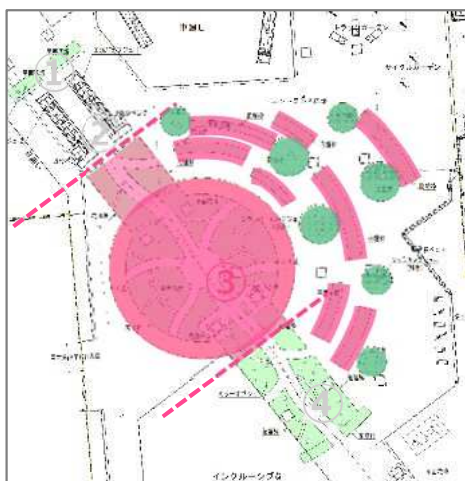
3 植物調達・管理

富士見会場 — メインガーデン「Colors, Future Garden」



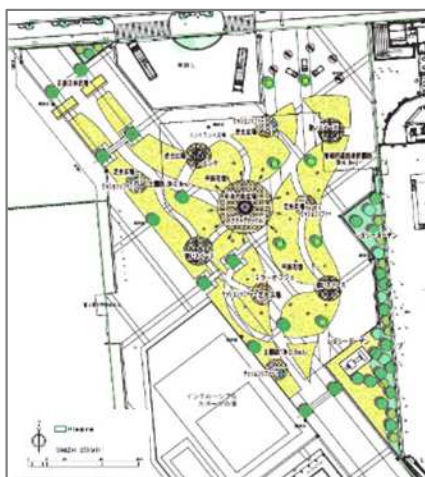
秋|波紋のように広がる幸福の花畑

- ・コスモス・ダリア・ジニアなど「ピンク色」の花を、一面に配植
- ・グラス類・カラープランツを徐々に高くなるよう混植し、「波紋」を表現



春|広場全体を覆う幸福の花畑

- ・黄色等のビタミンカラーのポピー、リナリア、チェイランサスなどの植物を1,900㎡の平面花壇に配植し、春の始まりを印象付ける



デザインチーム

- メインデザイナー
NENOUWASA 櫻田博嵩 氏
(市内在住・在勤)

実績

- ・長崎ハウステンボス、阪急うめだ等
- ・横浜フラワー＆ガーデンフェス担当



- ガーデンデザイナー
Q-GARDEN 小島理恵 氏

実績

- ・全国都市緑化仙台フェア（2023年）
- ・「緑の環境プラン大賞」シンボル・ガーデン部門
緑化大賞（2019年、施工を担当）



仙台フェア・メインガーデン

市制100周年とフェア開催を祝う

全長100mのボーダーガーデン

秋 | 『鮮やか』な色調の植物を選定

- ・キバナコスモスやサルビア等の暖色系の色合い
- ・梅雨時から植え付けし、大きく育てた迫力ある宿根草



春 | 『爽やか』な色調の植物を選定

- ・秋開催後にチューリップ等の球根を植え付け
- ・爽やかな色合いのストック、リナリア等を植栽



● ガーデンデザイナー

戸田風景計画 大橋尚美 氏



実績

- ・全国都市緑化よこはまフェア（2017年）
- ・横浜ガーデンネックレス 里山ガーデン



鮮やかな色合い花（キバナコスモス、サルビア、ガッツアリア等）



迫力ある宿根草（アガパンサス、アジサイアナベル、カンナ等）



育成期に植え付けを行う球根植物（チューリップ、アネモネ 等）



爽やかな色合いの一年草（ストック、パンジー、リナリア、ランタナ等）

生田会場 ― 生田緑地ばら苑・飯室谷町会花壇

Colors, Future!
いっしょに未来を
川崎市

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 103rd



生田緑地ばら苑 | バラと様々な草花を組み合わせ、秋のばら苑の新しい彩りを演出

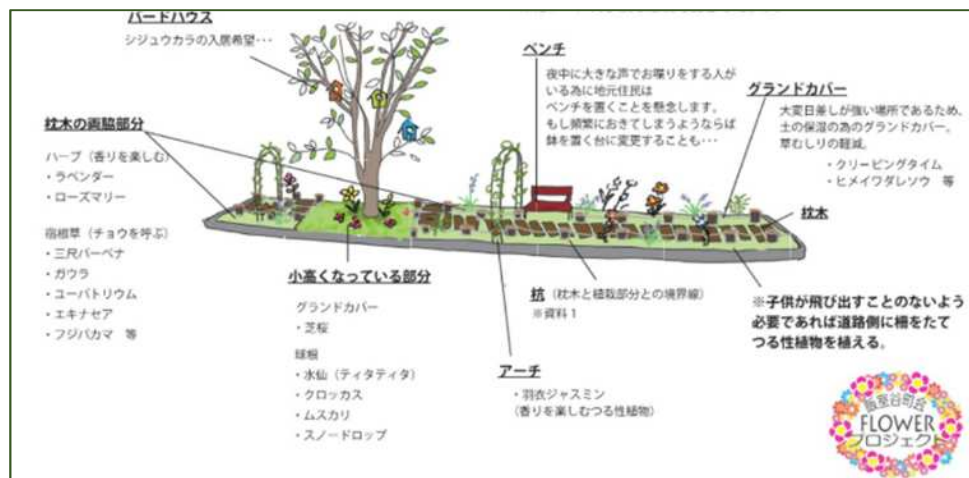
- ①既存のバラを引き立たせる植栽。シュウメイギク・ダリア・ペゴニア等の草花を補植
- ②秋に花が咲かないエリアを中心にサルビア・ガーデンシクラメン等の草花で彩りをプラス

小島氏デザイン



飯室谷町会によるウェルカム花壇

- ①蝶を呼ぶバタフライガーデンをコンセプトに、蜜源となるガウラ・ユーパトリウム等の宿根草を混植
- ②春に咲くシモクレンに合わせ、開花期の揃うクロッカス、ムスカリ等の球根植物を植え付け



植物調達

1 | 調達数と調達先

秋会期に向けては生産依頼済み。春に向けても随時生産依頼を進めている。

※本内容はR6.8.22現在の数値であり、今後の各調整によって変更が生じる可能性があります。

	秋会期向け植物	春会期向け植物	合計
市内調達	0.3万株	6.6万株	6.9万株
県内調達	4.5万株	4.5万株	9.0万株
市場等からの調達	7.7万株	8.9万株	16.6万株
合計	12.5万株	20.0万株	32.5万株

2 | 種類数と主な品目

・種類数：**334種類** ※同一品種でも色が違う場合は1種類として計上

・代表的な種類 ※使用する数量の多い種類を抽出

〔秋開催〕

- アカバセンニチコウ
- アンゲロニア
- キバナコスモス
- コスモス
- サルビア
- コリウス
- ペンタス
- ジニア
- マリーゴールド
- ミューレンベルギア



・種類数：**242品種** ※同一品種でも色が違う場合は1種類として計上

・代表的な種類 ※使用する数量の多い種類を抽出

〔春開催〕

- キンギョソウ
- クリサンセマム
- ネモフィラ
- パンジー
- ビオラ
- ポピー
- ヤグルマギク
- ラナンキュラス
- リナリア
- ワスレナグサ



植物調達



3 | 調達の進め方

1 会場設計に基づき調達リストを確定 (品種・数量)

①富士見公園

■メインガーデン

秋はコスモスに代表されるピンク色、春はビタミンカラーの花を中心に選定。

■自治体出展花壇

各自治体の個性を引き出すことができる多様な草本・木本を選定。

②等々力緑地

■ロングボーダーガーデン

秋は『鮮やか』な色調の植物、春は『爽やか』な色調の植物を中心に選定。

■アクティブガーデン

5感を使って楽しめる植物やロゴの7色を表現できる植物を中心に選定。

③生田緑地

■生田緑地ばら苑

バラとの相乗効果でばら苑をより魅力的に見せられる植物を選定。

■飯室谷町会によるウェルカム花壇

地元が考えたコンセプト『蝶を呼ぶバタフライガーデン』をもとに、蜜源となる宿根草などの植物を選定。

2 調達先との契約 (生産を依頼)

植物の調達は、次の順で実施

- ①市内調達（市内生産者）
- ②県内調達（県内生産者）
- ③市場等からの調達

近年の猛暑の影響を受けにくい種類や会期中に花を咲かせ続けられる種類などの条件を基に、生産者に調達可能なものをヒアリングしたうえで調達リストを確定

3 納品・検収・仕分け

①納品計画作成

・施工計画を基に、納品スケジュールを作成

②事前検査

・生産地における生育状況の確認

③納品・検収

・生産者ごとに納品される花苗のサイズ・生育状態等を、バックヤードで検査し受入

④仕分け・搬出

・各会場の花壇単位ごとに仕分けを行い、施工工程に合わせて搬出

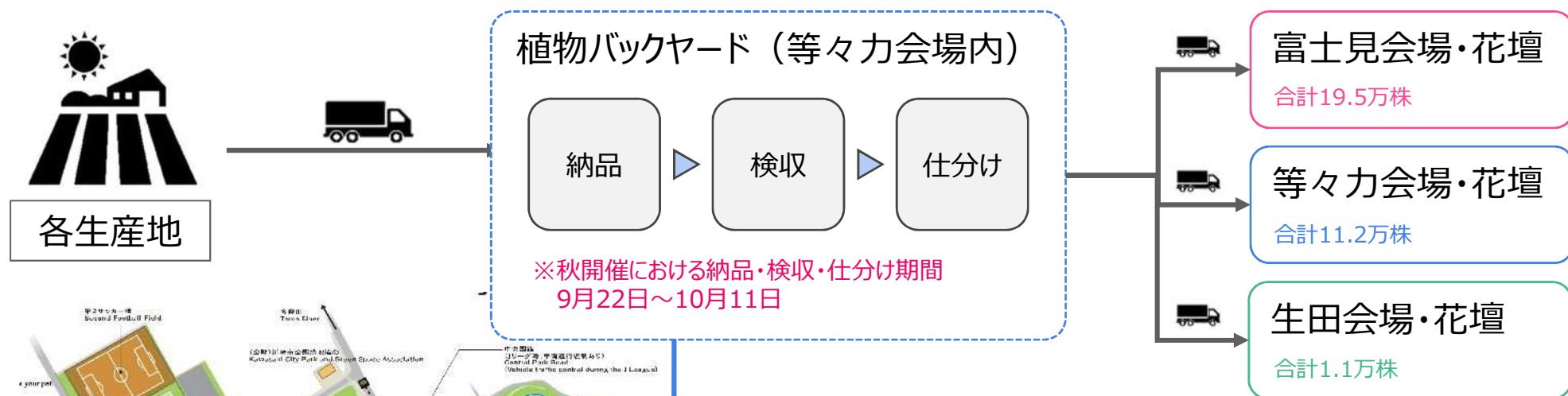
調達から施工・維持管理までを植物調達協議会が担っているため、状況に応じた臨機応変な対応が可能

※生育不良等の対応について

- ・事前検査（3 ②）を実施することで納品が見込めないものを事前に把握
- ・代替品種として、主に市場で調達可能なものを選定。設計チーム（ガーデンデザイナー）と協議し、植物の変更を可能に

植物調達

4 | 植物バックヤード



※6月納品の植物 (約0.7万株) は含まない

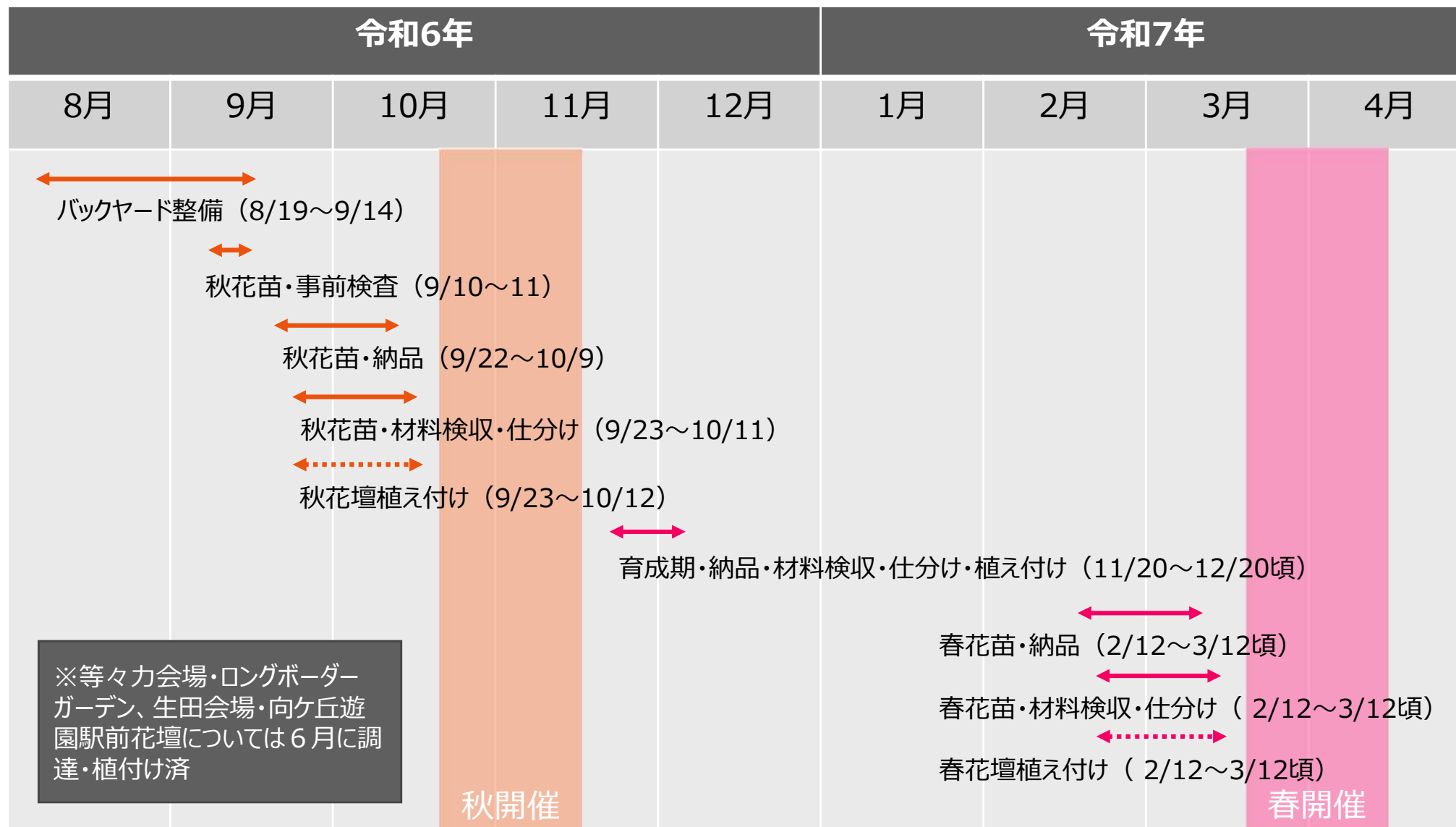


バックヤード予定地 現況写真

植物調達



5 | 納品スケジュール





4 環境配慮・会場運営

イベント運営（出店者の取組・ごみの分別回収）

エコステーションの設置

エコステーションにて市職員が分別指導を行うとともに、川崎市の脱炭素・環境配慮の取組を発信。
環境局全面協力の下、マニュアル化し、フェア後のイベント実施のモデルに。



脱炭素・環境配慮の取組をパネルで発信

処理方法・資源循環（回収したごみのリサイクル）

分別された資源の処分先

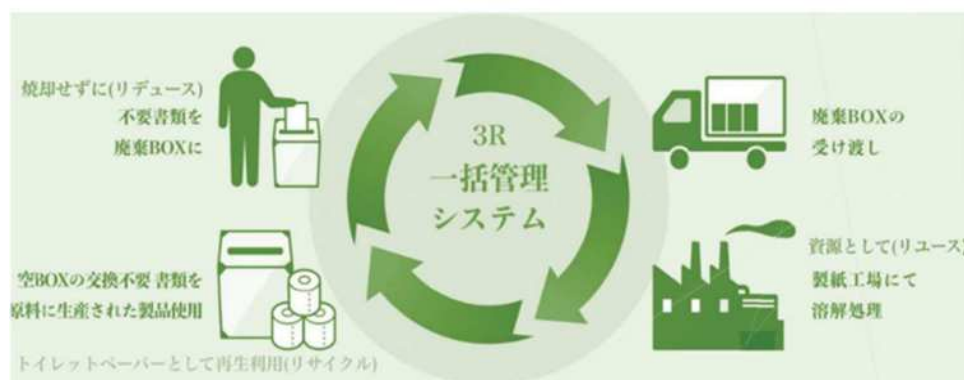
分別した資源は（株）レゾナックへ運搬し、炭酸製品と肥料やアクリル系の繊維等、様々な工業製品の原料となるアンモニアへとケミカルリサイクル。



工場夜景でも有名

ミックスペーパーの回収

協賛により会場内にミックスペーパー回収ボックスを設置。バックヤードから工場へ運ばれトイレットペーパーとして生まれ変わる。



排出抑制（出店者の取組・ごみの分別回収）

排出抑制の取組（出店者）

出店募集時に、**プラごみ排出量低減策**の記載を必須とし、**選考時の判断基準**の1つとしている。



●各店舗のプラごみ排出量低減策（抜粋）

- ・料理を入れる容器等にプラ容器は使用しません。
- ・以前より、埋めたら土に還る器や紙でできている器を使用しており、なるべく環境に優しい取組をしています。
- ・紙ベースの容器を使用、テイクアウト袋有料化
- ・購入時のエコバッグの持参を事前にInstagramなどをお願いします。また、購入時は紙の袋で対応します。
- ・サトウキビを原料にしたエコ容器を使用
- ・ドリンクのふたを希望者以外なしにする、ストローレスカップを使用する

**NEXT
STEP**

飲食提供時のプラスチックフリーへのチャレンジ

秋の富士見公園会場のナイトマルシェは、プラスチックフリーでの飲食の提供を前提とする。

次世代エネルギー・試験的活用

水素カー・ポータブル蓄電池を活用

軽油、ガソリンなどの化石燃料を燃料とする発電機は原則使用せず、電線からの供給やポータブル蓄電池を活用。
 夜のイベント時には燃料電池自動車、電気自動車による電源供給を行う。



ポータブル
蓄電池



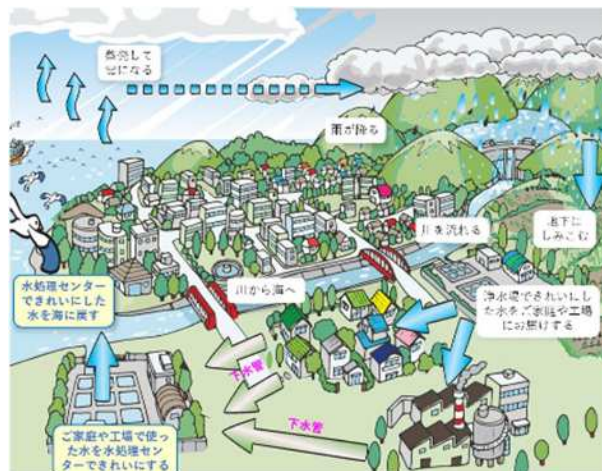
燃料電池自動車等による電源供給



燃料電池（水素）
フォークリフト

下水処理水、焼却灰の試験的活用・高質なりサイクル土壤の採用

等々力緑地に隣接する中部下水道事務所で処理される高度処理水を灌水に活用。
 市内の汚泥焼却灰を活用した試験栽培。火力発電で出た灰などを活用したリサイクル土壤を一部の花壇で採用。



試験栽培



石炭灰、下水汚泥、剪定枝、
野菜くずリサイクル100%

来場者への配慮

車いす、ベビーカー、電動車いすの無料貸し出しサービスを実施
救護所、AED、ベビーサービスコーナーを設置



案内所の設置、駐輪場案内、路上駐車対策

各会場に案内所を2～3か所設置し、パンフレットの配布のほか、落とし物、迷子の対応などを実施
周辺住民や既存の公園利用者への配慮として、駐輪場の徹底、違法駐車を含む周辺パトロールを実施





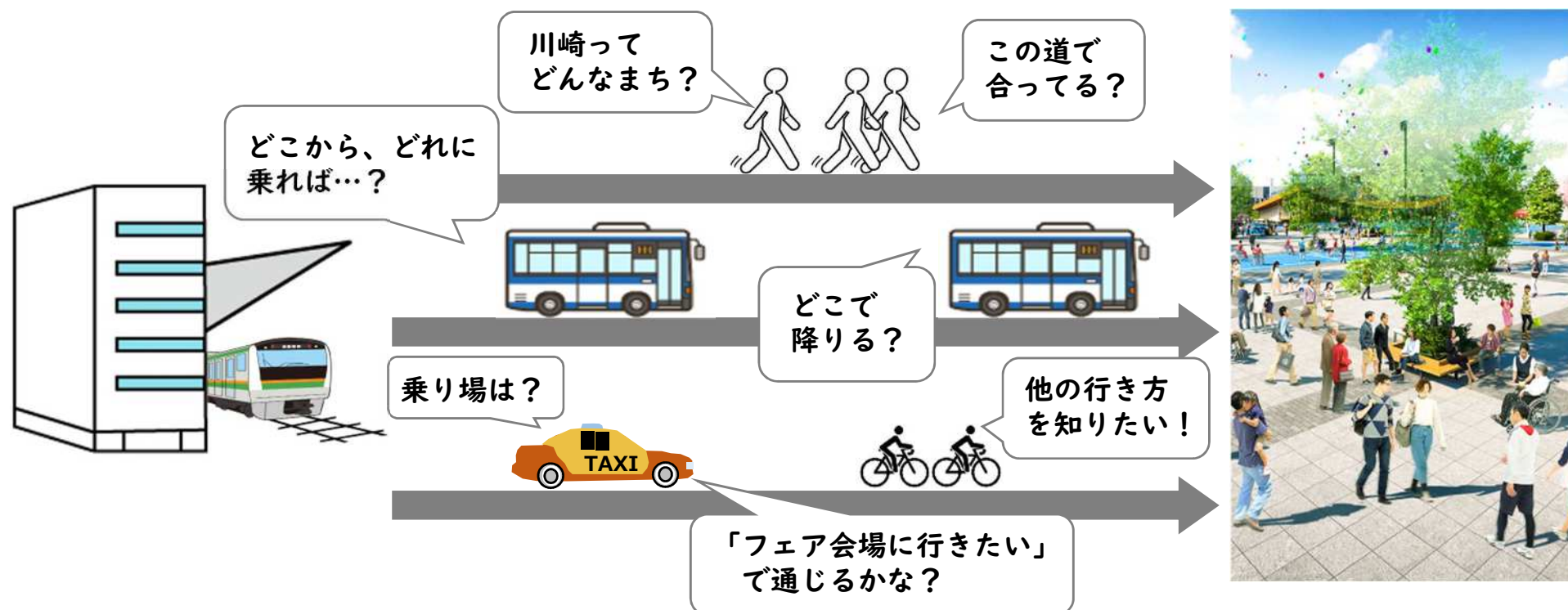
5 交通輸送

交通輸送

会場への誘導（手段別）

複数の移動手段を上手に使い、多様なニーズに、幅広く対応しつつ、かわさきフェアらしいサービスにチャレンジ。

	鉄道駅との距離	徒歩所要時間	バス頻度（10時台）	バス・タクシー乗車時間
富士見公園	1.1km	16分	約 3分間隔	バス 約 5分 タクシー 約700円
等々力緑地	1.6km	23分	約 8分間隔	220～230円 バス 約 6～10分 タクシー 約900円
生田緑地	0.9km	13分	約20分間隔	バス 約 3分 タクシー 約500円



最寄り駅から会場への移動については、「徒歩」と「公共交通等」の両輪で展開

交通輸送／各取組について（全体イメージ）

駅からの移動

【歩きへの誘導】

- ・会場までの道のりを、わかりやすく案内
- ・協働取組や公共空間を使った新しい取組の発信等、歩きたくなる仕掛けを展開

【来場者へのおもてなし】

- ・ 駅ナカのみどりの創出等によるお出迎え
- ・ 会場へ向かうバスやタクシーの案内など、
安心して会場へ着ける環境づくり
- ・ おもてなしブースなど、地域と連携した駅前での案内



地域による協働の花壇
(歩いてみたくなる仕掛け)

【輸送体制の強化】

- ・ 路線バスの増発（等々力緑地会場）や シャトルバスの実施、
タクシー配車の増加（生田緑地会場）による輸送力の向上
- ・ シェアサイクルの配車等に関する事業者との連携



路線バスの増発や
シャトルバスの実施

自宅等から

【マイカー来場者向けの対応】

- ・ 利用の抑制、会場周辺での駐車対策

【自転車来場者向けの対応】

- ・ 自転車の安全走行（押し歩き）、駐輪対策

【会場内移動のサポート】

- ・ 長距離や山坂の移動に心配のある方向けに、パーソナルモビリティ等を配置
- ・ 車椅子やベビーカーの貸し出し

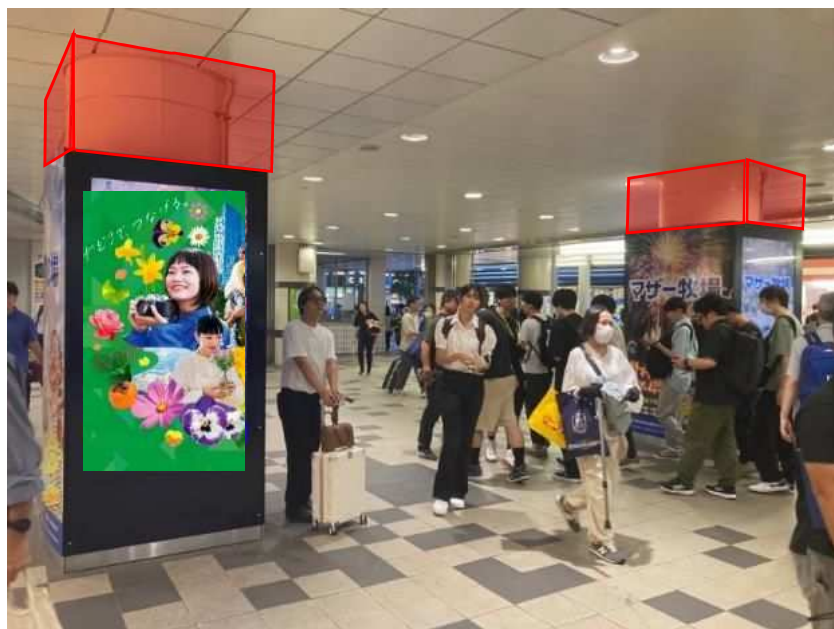


パーソナル
モビリティ

会場内

駅からの移動 駅ナカのみどりの創出

全国から川崎に訪れる方が、最初に降りた駅において「ようこそ川崎へ」といったウェルカム感を感じてもらえるよう、各鉄道会社と連携した取組を実施



広告と組合せ、駅ナカに緑化装飾を実施
(例：デジタルサイネージ上部等)



駅構内に思い出となるフオトスポットを設置

- 市内鉄道事業各社と連携し、駅を降りた瞬間にフェアを感じられる、特別なおもてなし空間を演出。
- 駅オープンスペースを活用したフオトスポットの設置。

【来場者へのおもてなし】交通事業者との連携

富士見
・等々力

駅からの移動 安心して会場へ着ける環境づくり

最寄り駅において、フェア会場へ向かうバスやタクシー乗り場を緑化装飾等で、わかりやすく案内



【川崎駅】バスターミナル案内イメージ



【川崎駅】バス停イメージ



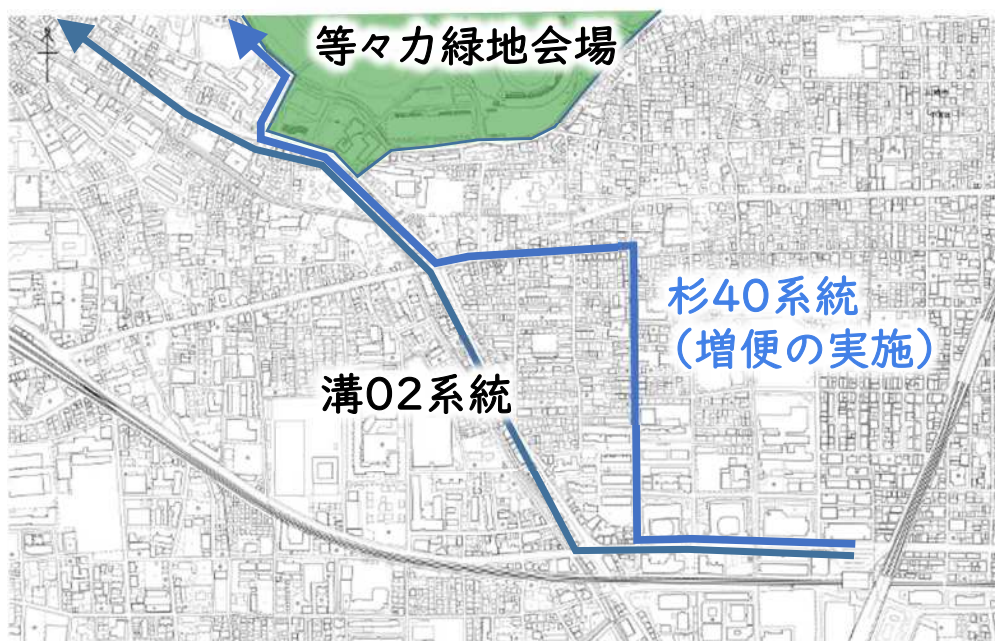
【川崎駅】タクシー乗り場イメージ

【輸送体制の強化】

等々力

駅からの移動 路線バスの増発

川崎市営バス路線の増発を実施することにより、輸送力が向上



距離

駅～等々力緑地正面広場
1.6km

運行
頻度

杉40系統 小杉駅～市民ミュージアム
現行 3便／h

⇒増便後 4～5便／h

溝02系統(東急バス運行)
現行 5～6便／h

- ・運行間隔が8分間隔から6分～7分間隔まで向上
- ・ピーク時が1便あたりの乗車人数は約60名に

かわさき飛躍祭時の小杉駅前の様子

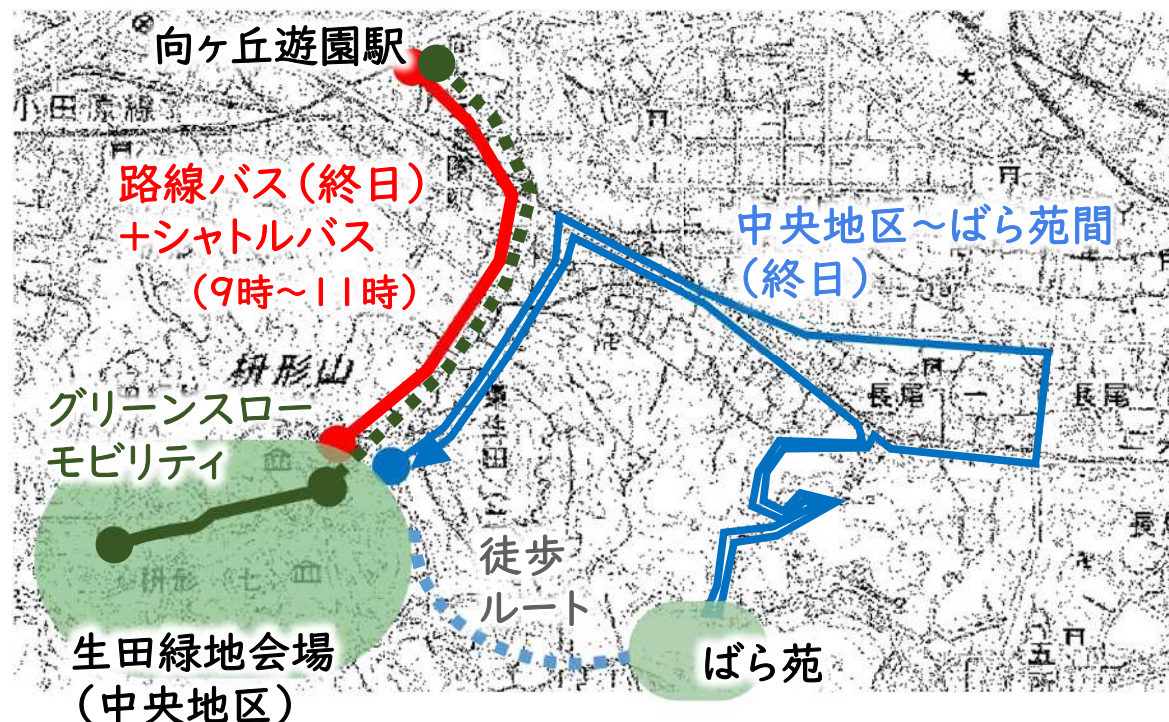


駅からの移動

会場内

シャトルバスの実施

路線バスの運行サービスを補完するため、シャトルバス等の運行を実施



駅~中央地区

距離

0.9km

運行
頻度

	来場者ピーク 9~11時	その他
路線 バス	2~3便/h	3便/h
シャトル バス	3~4便/h	—

中央地区~ばら苑間

距離

0.7km
徒歩ルート/高低差あり運行
頻度

	9~11時	その他
シャトル バス	4~5便/h	6~7便/h



シャトルバス

- ・座席数:18席~22席
- ・補助席:3席~5席
- ・平日3台、休日4台で運行



グリーンスローモビリティ

- ・緑地内ルート 9本
- ・駅ルート 3本
- ・座席数 8席

・公共交通の運行本数が少ない時間帯や
高低差のあるところに、シャトルバス等を活用

会場内移動のサポート

会場内 パーソナルモビリティの導入

高齢者等の会場内の移動をサポートするパーソナルモビリティを会場内に用意

SUZUKI セニアカー



TOYOTA C-walk



生田緑地内にある坂
(中央広場～
民家園蕎麦屋)
も走行が可能

6 公式行事

公式行事

内覧会

富士見公園のリニューアルとかわさきフェア会場のオープンを兼ねて、これまで貢献いただいた企業、団体等の方々にオープン前の会場を見学いただくとともに、これから始まるフェア会場の魅力を広く発信するためプレスプレビューを行う

日 程：令和6年10月16日（水）午前 プレスプレビュー／午後 招待者向け内覧
※荒天の場合は、翌17日（木）に延期

会 場：富士見公園

出席者：約200名程度

報道各社、市議会議員、周辺町内会、クラウドファンディング協力者、
100・かわさきフェア協賛企業・団体 他



富士見公園イメージパース

オープニングセレモニー

かわさきフェアのオープンと、富士見公園のリニューアルオープンを記念したセレモニー

日時：令和6年10月19日（土）9：00～予定 ※雨天決行 場所：富士見公園エントランス広場

出席者：約30名

国土交通省、神奈川県、川崎市、都市緑化機構、市制100周年・かわさきフェア実行委員会、
周辺町内会 他

プログラム（案）：主催者挨拶、テープカットセレモニー、市民とともに盛り上げるアトラクション 他



オープニングセレモニー（R3熊本フェア）

総合開会式

これまでの緑化フェアの伝統と格式を受け継ぎ、フェアの開催意義等を伝えるとともに、かわさきフェアの開会を記念し、フェアの期待感を高める、川崎らしいエンタメ感あふれる演出で会場へと誘う

日時：令和6年10月19日（土）10：30～予定 場所：カルッツかわさきホール ※オンライン配信あり

出席者：約1,000名

国・県・市議会議員、県内外行政団体、市制100周年・かわさきフェア実行委員会、都市緑化関係団体、フェアの会場づくり等に携わっていただいた団体・市内小中高大学生 他

プログラム（案）：主催者挨拶、来賓祝辞、オープニングアトラクション、フェアオリジナルプログラム 他



開会式（R5仙台フェア）

⇒開会式終了後、子どもたちによる協働花壇の花飾りを実施予定